



平成29年11月8日

各位

上場会社名 武蔵野興業株式会社
 代表者 代表取締役社長 河野 義勝
 (コード番号 9635)
 問合せ先責任者 執行役員経理部長 山崎 雄司
 (TEL 03-3352-1439)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	765	30	35	25	23.88
今回修正予想(B)	816	21	24	16	15.40
増減額(B-A)	51	△9	△11	△9	
増減率(%)	6.7	△30.0	△31.4	△36.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	649	30	38	28	27.50

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,570	70	75	55	52.55
今回修正予想(B)	1,600	45	55	35	33.44
増減額(B-A)	30	△25	△20	△20	
増減率(%)	1.9	△35.7	△26.7	△36.4	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	1,432	38	50	78	75.08

(注)当社は平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。1株当たり四半期純利益及び1株当たり当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

修正の理由

売上高につきましては、平成28年11月にリニューアルオープンした新宿武蔵野館が顧客の認知も進み、改装前の業績水準に戻る見込であることなどから、増加の見通しとなりました。一方で、シネマカリテは前年同期を下回る業績見込となり、また映画配給関連事業に係る諸費用や販売費及び一般管理費の増加も見込まれることから、営業利益、経常利益、親会社に帰属する四半期純利益、親会社に帰属する当期純利益は当初の見込と比べて減少する見通しとなりました。

以上